

府中山の会だより

2023(令和5)年 5月

(敬称略)

編集 広報 山浦



◇白神岳山行中止のお知らせ

山行案内の郵送した後で白神岳登山道の全面通行止めが判明しました。誠に申し訳ないのですが、白神岳山行は中止と致します。尚、代替山行として森吉山/ 秋田駒ヶ岳山行を実施する予定ですが、新たな参加募集は行いません。ご了解願います。

担当 岸波 勇雄

◇新役員のご紹介

本年度 29期、大貫孝子(総務)、中村匡子(会計)の2名が新たな役員となりました。おふたりに、会員の皆様へのご挨拶を書いてもらいました。会員のみな様、よろしくお願ひ致します。

大貫 孝子 憧れの「山の会」に入りましたのが65歳。登山の経験がほとんどないと言ってもよい私ですが、山好きな皆様と登った山が増えていくのは本当に嬉しいことです。何かお手伝いできましたらと今回参加させて頂きました。未熟ではございますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

中村 匡子 このほど会計を務めさせていただくことになりました。入会から1年余りで解らないことばかりですが、皆様との明るく楽しい山行が実現するよう尽力させていただきます。どうぞよろしくお願ひ致します。

◇山行記 月例山行第1回 八王子城址(446m)～富士見台(550m)

令和5年4月9日(日) 初級向き 女性16名 男性7名 計23名 担当 山浦 研司

市川 千秋 記 今年度最初の山行です。先ずは八王子城址を見学し、北西にある裏山の本丸跡を訪ねて西に向かい富士見台を経由、南東に下るという、半円を描くようなルートでした。朝9時、天気は快晴。管理事務所で落ち合った3人のボランティアガイドの方の案内で八王子城の遺跡を見学、ひと通りの説明と記念写真の後、10時30分に遺跡の裏手から登山を開始しました。赤い椿の花弁が随所に散り、鶯の鳴く道を登るとほどなく八王子神社、さらに5分ほどで少し開けた所、そこが本丸の跡とのこと。こんなに狭いところがと一同は驚きを隠さず神社に戻り、その横の松木曲輪という陣地跡で早めの昼食。午後12時15分、富士見台を目指していざ出陣!林間の道のアップダウンを繰り返して富士見台には13時頃。前日の雪の残った富士山が春霞の彼方にぼんやりと見えていました。小休止で呼吸を整え、あとは尾根道と滑りやすい急坂を慎重に下り麓のバス停に着いたのは14時50分。幸いにも直ぐにバスが来て、15分足らずで高尾駅に到着。全員、無事に帰路につきました。

*なお余談ですが、八王子城は私の先祖、市川内匠忠次が立て籠ったところです。当時のまま残った石垣に触れ、先祖と手が触れた思いでした。



八王子城本丸跡(深沢山山頂)



曳橋から御主殿跡



八王子城御主殿跡

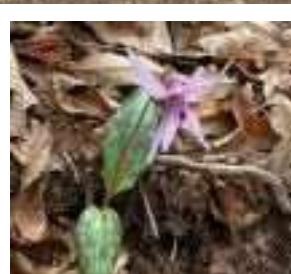
◇山行記 月例山行第2回 御前山 (1405m) 奥多摩 一般向け

令和5年4月25日 (火) 女性12名 男性6名 計18名 担当 石毛 弥生 中村 久子

上遠野 浩昭 記 自分にとって初めての奥多摩、山の会に参加させて頂いて御前山に登りました。奥多摩駅から奥多摩ダムまでバスで移動、下車した奥多摩湖に映える新緑が美しい。登山口からすぐ急登でしたが途中からは明るい新緑の登り、平日で人も少なく静かな春登山を楽しみました。途中、お目当てのカタクリをはじめ可憐な高山植物もみられる尾根道のなか3時間ほどで山頂到着。ちょうどお昼です。山頂から途中の避難小屋に寄ると小屋の脇に湧き水、府中にも流れている多摩川の源流のひとつでしょうか?目線を上げると、どちらも緑の尾根が重なっていて奥多摩も山が深いと思いました。小屋からは斜面をトラバースしながら緑の中ひたすら下り。途中から林道ですが、ちょっと長い。自分は昨年夏以来の久々の山行で靴擦れを起こしてしまい、林道歩きは少し辛かったです。山頂から3時間弱下ってゴールの境橋バス停に到着。無事山行を終えました。リーダー、サブリーダー、会長ほか先導して頂いた皆様、参加させていただきありがとうございます。



御前山山頂



サス沢山より奥多摩湖